

AHW29-05

会場:101A

時間:5月21日 10:45-11:00

## 堆積岩流域の湧水における量と質の時空間変動特性

### Spatial and temporal variation of spring water in a headwater catchment underlain by sedimentary rock

辻村 真貴<sup>1\*</sup>, 若林 森彦<sup>1</sup>, 恩田 裕一<sup>1</sup>, 川口 晋平<sup>1</sup>

TSUJIMURA, Maki<sup>1\*</sup>, Morihiko Wakabayashi<sup>1</sup>, ONDA, Yuichi<sup>1</sup>, KAWAGUCHI, Shimpei<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 筑波大学

<sup>1</sup>University of Tsukuba

堆積岩からなる山地源流域における地形面上の流域界を越えた流動を検討することを目的とし、栃木県佐野市東京農工大学唐沢山演習林の10か所の湧水地点において湧水の採水と流量観測を行うとともに、水試料の溶存CFCs濃度から滞留時間の推定を行った。その結果、チャート地域と砂岩地域とで地質条件の違いによる水質組成の違いが見られたと同時に、湧水の平均滞留時間は7~20年程度と推定された。

キーワード: 湧水, 堆積岩, 滞留時間, 地下水流動

Keywords: spring water, sedimentary rock, residence time, groundwater flow